

# 市議会議長に千葉清昭氏、副議長に武田節夫氏が決まりました



副議長  
武田 節夫氏 (米山)



議長  
千葉 清昭氏 (中田)

4月29日に行われた市議会議員一般選挙後、初めての議会となる第1回市議会臨時会が5月13日から20日までの日程で開会されました。初日に議長、副議長選挙が行われ、議長に千葉清昭氏(中田)、副議長に武田節夫氏(米山)がそれぞれ当選しました。

また、総務企画委員長に田口政信氏(南方)、教育民生委員長に阿部正一氏(迫)、産業経済委員長に高泉雅楽氏(東和)、建設水道委員長に星順一氏(迫)、議会運営委員長に佐藤恵喜氏(迫)がそれぞれ選出されました。



議会運営委員長  
佐藤 恵喜氏 (迫)



建設水道委員長  
星 順一氏 (迫)



産業経済委員長  
高泉 雅楽氏 (東和)



教育民生委員長  
阿部 正一氏 (迫)



総務企画委員長  
田口 政信氏 (南方)

①若者が増えれば、まちが元気になり少子化などの諸問題も解決されるはず。合併特例債を生かして、若者があふれるまちづくりをお願いしたい。今回の合併は、自己責任、自己決定のもとでの合併です。合併特例債を使って何を残したのか、将来の世代に胸を張れるような運用を期待します。合併構成町には、過疎の町がいくつかありますが、過疎地にも良い部分はたくさんあ



阿部 孝光さん  
(津山町横山9区・64歳)

合併特例債で若者が  
定着する施策を

登米市の初代市長、議会議員も決まり、市の運営も本格的に始動しました。このコーナーでは前月号に引き続き、市民の皆さんから答えていただいた、市に期待することや市の自慢をご紹介します。

## 登米市に期待します

【質問事項】

- ①登米市へ期待することや登米市民になる感想は？
- ②登米市の好きな場所や紹介したい場所は？

り、田舎の自然や特色を生かしたまちづくりを期待します。また、地域審議会を活用し、地域の特徴をまちづくりに反映させてほしい。

②津山町のもくもくランドは、どの年代も楽しめる施設で、クラフトショップは全国的にも有名です。自然の素材を生かした誇れる施設だとわたしは自負しています。また、横山不動尊も文化的価値が非常に高く必見です。

ほかに登米市には、文化財や自然あふれる場所が数多くあり、また道の駅もあるので、それらの観光施設を結び「登米市内一周観光コース」などを作り、市内の宿泊施設がより充実すれば、さらに観光客が増え、まちが活性化すると思います。

## 若者のあふれる明るく 元気なまち



渡邊 麻衣さん  
(迫町新町・17歳)

①これからの市がどのように発展するか期待でいっぱいです。わたしは現在陸上部に所属していますが、陸上競技場や野球場、ゲートボール場など、さまざまなスポーツ施設を1カ所に集めて、どの年代でも楽しめる「スポーツパーク」を造るのもおもしろいと思います。

わたしは、本を読むことが好きなので、市内にある図書館の本をもっと増やしてもらえればうれしいです。福祉関係では、お年寄り子どもたちが交流できる施設を造ってほしいです。子どもたちがお年寄りから遊びや知恵などを学べたらうれしいと思います。また、単科でもいいので大学を創設して、同時に若い人たちの働く場を設ければ、まちに若者が定住し、活気があふれると思います。

②迫町佐沼の荻洗公園がおすすめです。ミニサッカー場やバスケットゴールがあり、遊具も多くて、地元では人気の美しい公園です。食べ物では地元の名物料理「はつと」が好きです。わたしは、自然があふれ、食べ物もおいしい登米市が大好きです。

## 小中学校の学区を子どもたちに選択させて



河内 正治さん  
(登米町九日町・44歳)

①合併したことで、行政運営の経費削減につながっているのは良かったと思いますが、これまで町の広報紙で掲載されていた小さな話題は取り上げられるのか、住民の声がきちんと行政に届くのかとても心配しています。合併して大きな市になったからこそ、どんな小さな意見や要望なども反映して、全国でも誇れる市を築いてほしい。

小中学校の学区は、合併を機に子どもたちに選ぶ権利を持たせても良いのではない

かと思っています。そうすれば、これまで町境に住んでいた子どもたちは、より近い学校に通うことができそうです。少子化が進む中で、もっと子どもたちに目を向けて、より住みやすいまちになってもらえばいいですね。将来を担う子どもたちが一番です。また、農業や商工業が衰えてきているので、これまで以上に力を入れて産業発展の対策を考えてほしい。

②わたしは、子どものころから登米町の草飼山から眺める風景が好きです。登米町は明治時代の資料館などが建ち並び、景観が良いまちで知られています。山から見る町内の風景は、まさに「みやぎの明治村」を実感します。

## ボランティア活動の 支援を期待します



平間 弘子さん  
(米山町永沢・64歳)

①米山町の各行政区では、これまで精力的に福祉ボランティアの活動をしてきました。

このような活動に対し、もっと行政が財政面などでサポートしてくれたり、さらにやる気が沸いて市民と行政が一体となったより良いまちづくりができると思います。多くの市民が、まちづくりに参加できる環境を整えてほしいです。市長と話せる座談会をぜひ開催してほしいです。合併前の町でも座談会がありました。市長には市民の考えを聞いてほしいし、わたしたちも市長の考え方を聞くことも必要だと思います。相互に意見を交わすことで素晴らしい政策を生み出し、登米市発展につなげてほしいと思います。

登米市は昔から農業が盛んなまちです。これからは、時代を先取りした農業政策をたくさん打ち出してもらうて、県内の農業を引っ張ってもらいたい。

②米山のチューリップまつりがお薦めです。50万株のチューリップが咲き並ぶ畑に立つと、どこか違う国に来たかのような錯覚を覚えます。毎年多くの観光客が訪れますが、今年は風の影響などで中止になって非常に残念です。来年はまた、きれいな花を咲かせてくれることを期待しています。

## 遊園地ができたら うれしい



瀬瀨 菜奈さん  
(中田町並柳・10歳)

①市になって、学校が「市立」になったのすごくいいと思います。学校の近くにもう少しで高速度道路（三陸道）ができます。これから家族と遠くにドライブができると思うと、とても楽しみです。

まちが大きくなったので、ジェットコースターや観覧車などの乗り物がたくさんある遊園地ができたらいなと思います。市民になった感想といわれてもよく分からないけど、4月に入学した1年生と遊べたことがうれしいです。

②宝江ふれあいセンターで遊ぶのが大好きです。いつも友達とドッチボールをして遊んでいます。一輪車に乗るのも好きで、最近とても上手になりました。市内にはたくさん施設がありますが、どこでもいろいろな遊びができたらいなと思います。